# JP-MIRAI行動原則に沿った 2021年度の取り組み

株式会社アルプスビジネスクリエーション 人材サービス部 海外サポート課 吉田 玲亜

企業理念

お客様の期待を上回る価値を提供します ~感謝・感激・感動を~





# アルプスビジネスクリエーションについて

アルプスアルパイン株式会社の人事総務・施設管理業務を担うグループシェアードサービス会社として設立され、**オフィス事務、人財・教育研修、ファシリティー、施設保全、省エネ、住宅関連、福祉介護に加えベンディングサービス**を提供しています。

■ 社名:株式会社アルプスビジネスクリエーション (略称: ABC)

■所在地:東京都大田区雪谷大塚1-7

■設立:1994年7月1日

■資本金:9,000万円

(アルプスアルパイン株式会社100%出資)

■従業員数:879名(2022年4月時点) 正社員、契約社員、嘱託·顧問

■売上規模:7,822百万円 (2021年3月期)

7,792百万円 (2020年3月期)

7,604百万円 (2019年3月期)

■代表者 : 代表取締役社長 入野 和之

■関連会社: アルプスアルパイン株式会社

株式会社アルプス物流

アルプス・トラベル・サービス株式会社アルプスファイナンスサービス株式会社

アルプスシステムインテグレーション株式会社

**内販(グループ含む): 外販比率** 2021年度

内販

**40**%

外販

**60**%





# 該当するJP-MIRAI行動原則(活動計画)

行動原則	年間活動計画 4月~翌3月
	・外国人実習雇用士検定®(ガイシ検定)の受験にチャレンジし、雇用士のいる企業にします。 外国人材を法律に基づいて受け入れ、外国人材にかかわる実務を適正に行うために必要な知識を以て業務遂行していることを再確認するために受験します。 2021年3月または6月受験
2. 私たちは、外国人労働者の人権を尊重し労働環境・生活環境を把握し、課題の解決に努めます。	・外国人社員向けとして、企業担当者に対して弊社の「外国人向けカウンセリング」を案内し、外国人社員に対しても企業でEAP環境を整えていただけるように働きかけ、外国人社員の福利厚生、生活環境向上に努めます。 600件以上の企業等へ発信予定 ※外国人向けカウンセリング:WEBメンタルカウンセリング。専門的な資格をもったカウンセラー社員+経験豊富な外国人サポートチームでサポートし、EAP環境を整えてます
3. 私たちは、働く場と生活の場 の両方で、外国人労働者との相互 理解を深め、信頼関係を醸成しま す。	・外国人受入企業、受入予定企業に対して、ワークショップを開催し、外国人 の定着と働きやすい企業、日本となるような活動を引き続き行います。
4. 私たちは、日本及び国際社会 の発展と安定に貢献するため、外 国人労働者の能力開発に尽力しま す。	・SNS(Twitter)を利用し、日本語教師とコラボして日本語能力試験のサポートになるような日本語クイズをつぶやき、外国人が楽しく日本語を学べるように協力します。
5. 私たちは、プラットフォーム の取り組みを日本国内及び世界に 発信していきます。	・SNS(Twitter、Facebook、HP)の利用、名刺へのロゴ追記を行い、責任ある外国人労働者受入れプラットフォームの活動を国内外へ発信していきます。



# 主な業務

# 現地法人社員/外国人社員向けサービス 外国人受入れ業務支援

- 日本国査証取得サポート
- 来日時の生活立ち上げサポート
- 日本語研修、ビジネスマナー研修
- 外国人社員受入のための研修
- 特定技能登録支援機関
- その他外国人社員向けサービス外国人社員WEBカウンセリング+日常生活サポート (後述)

#### ex···

日本国査証取得城。ト(査証書類7和-、手続き案内)、入国までのサポート、入国時の受入れサポート(生活立ち上げ(お迎え、住民登録、銀行口座開設、入居サポート等)、入社手続き)、日本語研修、外国人受入れ部門へのワークショップ(日本人/外国人社員向け)

## 目指しているかたち

- 業務を通して日本人社員・外 国籍社員問わず、皆が働きや すい職場環境を整える
- お互いに歩み寄り理解しあう 風土を作っていく

# キーワード

# 協働

同じ目的のために協力して働く こと **2020年前半からコロナの影響で外国人の来日がなくなった**ため、外国人受入関連の部署としては耐える期間となった



## 今後(アフターコロナ)に繋がり、活かせる活動を行った

- 企業と国内にいる外国人のサポート
- ウィズコロナの中で必要なサービスの企画
- アフターコロナを見据えたサービスの企画
- 情報発信(ウェビナー開催、SNS、申請/応募等)
- 個々の知識・能力向上

外国人が 入国しない



経験・知識を習得次の準備期間に



# 該当するJP-MIRAI行動原則(活動報告)

行動 原則	活動報告① 4~9月	活動報告② 10月~3月
1	向上に努めた 海外サポートグループに所属する4名の名刺に「外国人実習 雇用士」のマークが入っている	・申請等取次研修会へ参加し出入国管理行政に関する一般知識の向上を図った ・所属団体の在留資格勉強会に参加し日本で就労する外国人の在留資格についての知識を深めた ・JITCO主催特定技能外国人と社会保険民間保険、水際措置と登録支援機関業務についてのセミナーに参加し情報をインプットした。
2		・所属団体のウクライナ避難民に関わる取り組みについて賛同しメンタルヘルス,アルバイト雇用,特定技能への在留資格変更の支援支援を申し出た。 ・社内のポータルサイトに外国人向けの在留資格や日本での生活情報をアップして周知した。
3	<ul> <li>9月に外国人を採用されている企業様にてワークショップ「ケースで考える職場のコミュニケーション」を開催</li> <li>24名(内、日本人19名、外国人5名)</li> <li>日本人3~4名+外国籍1~2名で1グループを作り、5グループに分けてケース学習を行った</li> <li>デキスト「日本人も外国人もケース学習で学ぼう ビジネスコミュニケーション」を使用</li> <li>著者である近藤彩教授と協働開催。</li> </ul>	・これまで行ってきた左記のワークショップの取組み、活動が認められ東京都「心のバリアフリー」サポート企業として登録された。
4	→日本語講師に作成いただいたクイズを3日おきに投稿 ・YouTubeで日本語クイズを発信 →PowerPointで作成し、AI音声を付けて動画にしたものを	左記同様の取り組みを継続して行った。 ・ハノイ大学の日本語専攻のベトナム人学生とのオンライン日本語会話トレーニングのボランティアパートナーを務めた。計8回実施し、会話の中で、生活、文化や考え方を相互理解を深め、新たな気づきを得た。
5	・名刺にロゴの追記を行った。 ・TwitterでJP-MIRAIの投稿を定期的にシェアし自社HPでも 入会のお知らせを発信した。 ・営業資料等にも会員の旨の記載を行った。	・TwitterでJP-MIRAIの投稿を共有した ・他社面談や情報交換時にJP-MIRAI会員である旨を発信した。 ・JP-MIRAIポータルの情報をSNSで発信及び社内ポータル関係者にも 展開した。



#### JP-MIRAI行動原則に沿って提出した活動計画から抜粋(業務の中の一部)

### 個人の知識向上

- 外国人実習雇用士検定(ガイシ検定)を4名受験し4名合格 外国人受入に関する個々の知識の向上を図った
- 定期的なJP-MIRAIやその他期間主催の勉強会への参加

#### 学生との交流

- ハノイ大学の日本語専攻のベトナム人学生とのオンライン日本会 話トレーニングのボランティアパートナーを務めた
- 令和3年度東京都外国人材受入総合サポート事業で外国人留学生 をインターンシップ受入

## 外国人と日本人 の協働

外国人採用企業様にてワークショップ「ケースで考える職場のコミュニケーション」を開催
 テキスト「日本人も外国人もケース学習で学ぼう ビジネスコミュニケーション」を使用 著者である近藤彩教授と協働開催

## これまでの活動 の対外発信 (応募)

● 東京都「心のバリアフリー」サポート企業に応募し登録された これまでの外国人と日本人の協働を目指すワークショップ開催や 日本語研修等の実績が認められた



# 心のバリアフリーとこれまでの取り組み

外国人に対する研修、職場環境整備や、ニーズに対するサービス提供を行ってきました。

2004 2021 1998 2006 2005 外国人の受入れ 日本語教師と協働で 大学教授と共に 外国籍社員向け 「WEBメンタルカウ サポート開始 ビジネス日本語を企画 日本人と外国籍 ンセリング+生活サ 「日本語の教え方」、 社員が一緒に参 「職場における日本語 ポート"サービス提供 加して行う異文 の教え方 | も企画 化ワークショッ 開始 プ(ケース学習 等)を企業様に 実施

※心のバリアフリーとは:高齢者、障害者、乳幼児連れの方、外国人等すべての人が平等になる社会や環境について考える事詳細: <a href="https://www.kokorobf-support.tokyo/">https://www.kokorobf-support.tokyo/</a>

# 今後どのようにしていくか

- 日本人・外国籍社員問わず誰もが働きやすい職場づくりへの貢献
- 地域密着したサポートのあり方を模索

行政・自治体・地域が一緒になる外国人受入サポート

## いち担当者として

- 企業と外国籍社員の間に立って歩み寄るサポートを意識 居心地の良い距離感が大切 … 日本人に良い職場=外国籍社員に良い=定着
- 企業の成長と外国籍社員の方の成長の、両方を見ることができれば



# ご清聴ありがとうございました

### 株式会社アルプスビジネスクリエーション

人材サービス部 海外サポート課

〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町1-7

TEL:03-5499-8007

Email: abc smb 00430@jp.alps.com 会社HP: <a href="https://www.alpsbc.co.jp/">https://www.alpsbc.co.jp/</a>





